

高機構人発第 68号
令和4年 9月12日

各国立大学法人学長
各国立高等専門学校長 殿
各大学共同利用機関法人機構長

大学共同利用機関法人
高エネルギー加速器研究機構長
山内 正 則
(公印省略)

令和4年度高エネルギー加速器研究機構技術職員シンポジウムの
開催について（通知）

本年度より大学共同利用機関法人および国立大学法人は第4期となる中期目標期間を迎えました。また、大学の研究力向上に向けた取り組みが全国的に展開しております。高エネルギー加速器研究機構は、国力の基礎となる知のフロンティア拡張と世界的地位の維持向上の目標の下に、世界的な加速器科学の拠点の一つとして他の拠点との連携を図り、その役割と能力を維持向上させ、加速器科学の産業利用も含めた広い分野の研究開発の発展を推進する機能を担って参りました。

研究力の向上においては、個々の大学の持つ強みを最大限に生かし、領域を超えた連携を図り、人材の育成をベースにして人材の流動性を多様化させる方針が出されております。本機構は、限りなく大学に近い研究所ともいえる共同利用研究機関として大学の研究者たちのコアとなりそのチャレンジを展開するという役割を推し進めるとともに、特に多様な研究分野の融合と、これからの科学を志す若人への啓蒙をはじめ、研究・教育・技術といった分野の専門家の育成の強化に力を注いでおります。

各研究現場における技術職員にあっては、教育と研究活動における技術分野の課題解決と研究支援での、研究者の専門的パートナーとして、活躍されています。さらには、大学にとどまらず、領域を超えた技術の共有や、専門的な技術者のネットワークによる研究支援に発展するなどの幅広い活躍に期待するところです。

本シンポジウムは、技術職員に関わるこれらの課題に対する各機関の取組状況や成果、新たな課題などを中心に、情報交換と意見交換を行い、今後の業務の参考に資することを目的に開催するものです。つきましては、貴学における周知と併せて、関係職員の参加について、特に今後を担う若い職員の方にも、ご配慮くださるようお願いいたします。なお、詳細は別紙にてご案内します。